

再 評 価 調 査 書

I 事業概要					
事業名	砂防等事業（通常砂防事業）				
地区名	のりきだがわだいいしせん 則定川第1支川				
事業箇所	とよたしのりきだちようちない 豊田市則定町地内				
事業のあらまし	<p>則定川第1支川は豊田市則定町に位置し、保全対象として則定小学校及び則定こども園、人家5戸を抱える土石流危険溪流である。</p> <p>土石流による土砂災害から人命財産及び公共施設を守るため、砂防堰堤を整備し、土砂災害対策を推進する。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 則定小学校及び則定こども園、人家5戸を土砂災害から保全する。 <p>【副次目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし 				
計画変更の推移		事前評価時 (2017年度)	再評価時 (2023年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2018年度～2025年度	2018年度～2026年度	用地買収の難航	
	事業費（億円）	2.3	2.3		
	経費内訳	工事費	1.6	1.6	
		用補費	0.4	0.4	
	その他	0.3	0.3		
	事業内容	砂防堰堤工 1基 溪流保全工 12m	砂防堰堤工 1基 溪流保全工 12m		
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保全対象を土石流から保護する必要がある。 <p>【再評価時の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保全対象に変化はない。 <p>【変動要因の分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし 			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p>		
		<p>【理由】</p> <p>事業着手から必要性について変化はないため</p>			

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事 ・堰堤工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・溪流保全工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>前回計画</td> <td></td> <td></td> <td>1.5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.8</td> <td></td> <td></td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td>0.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td></td> <td></td> <td>0.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> <td>2.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>堰堤工(基)</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>溪流保全工(m)</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>1.5</td> <td>0.3</td> <td>20</td> <td>2.3</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>0.8</td> <td>0.0</td> <td>0</td> <td>1.6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.4</td> <td>0.0</td> <td>0</td> <td>0.4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>100</td> <td>0.3</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】 ・なし</p>			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	合計	工種 区分	調査・設計	←		→								用地補償		←					→				工事 ・堰堤工							←	→	→		・溪流保全工								←	→		事業費 (億円)	前回計画			1.5				0.8			2.3	実績			0.3							0.3	今回計画			0.3				2.0			2.3		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	堰堤工(基)	1	0	0	1	0	溪流保全工(m)	12	0	0	12	0	事業費(億円)	1.5	0.3	20	2.3	13	工事費	0.8	0.0	0	1.6	0	用補費	0.4	0.0	0	0.4	0	その他	0.3	0.3	100	0.3	100
			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	合計																																																																																																																																
	工種 区分	調査・設計	←		→																																																																																																																																							
		用地補償		←					→																																																																																																																																			
工事 ・堰堤工								←	→	→																																																																																																																																		
・溪流保全工									←	→																																																																																																																																		
事業費 (億円)	前回計画			1.5				0.8			2.3																																																																																																																																	
	実績			0.3							0.3																																																																																																																																	
	今回計画			0.3				2.0			2.3																																																																																																																																	
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																																								
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																																																																							
堰堤工(基)	1	0	0	1	0																																																																																																																																							
溪流保全工(m)	12	0	0	12	0																																																																																																																																							
事業費(億円)	1.5	0.3	20	2.3	13																																																																																																																																							
工事費	0.8	0.0	0	1.6	0																																																																																																																																							
用補費	0.4	0.0	0	0.4	0																																																																																																																																							
その他	0.3	0.3	100	0.3	100																																																																																																																																							
2) 未着手又は長期化の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・地権者との用地交渉において同意を得ることができず、用地取得が難航している状況があるため。 																																																																																																																																											
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 ・用地交渉の難航</p> <p>【今後の見込み】 ・地権者に対して継続して用地交渉を行い、同意を得た上で事業を進めていく。</p>																																																																																																																																											
判定	<p>B</p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○ これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】 今後も、用地交渉は継続し、用地問題は解決する見込みであり、計画通りの完成が見込まれるため。</p>																																																																																																																																											
Ⅲ 対応方針																																																																																																																																												
継続	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。</p>																																																																																																																																											

IV 事後評価実施の有無と主な評価内容

■対象（事業完了後5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

—

【主な評価内容】

・砂防堰堤や保全対象の状況から事業効果を確認する。